

好評を博した「スタンフォード式生成AI Bootcamp」を 2026年12月に再開催

—Jeremy Utley氏が来日し、生成AI導入で継続的なROIを生む組織変革へ—

iU(情報経営イノベーション専門職大学、東京都墨田区、<https://www.i-u.ac.jp>)は、2026年12月2日(水)・3日(木)の2日間、「スタンフォード式生成AI Bootcamp 2026 Winter ～新しい変革のリーダーズ養成講座～」を開催します。

本講座は、スタンフォード大学d.schoolで生成AI活用を研究・実践してきたJeremy Utley(ジェレミー・アトリー)氏が来日し、参加者に直接指導します。生成AIを単なる業務効率化ツールとして導入するだけでなく、経営課題や事業課題の解決、組織変革、継続的なROI(投資対効果)の創出につなげる実践型プログラムです。



＜写真：2026年3月に実施した生成AI Bootcamp Miniの受講者とJeremy Utley氏＞

■ 昨年 12 月、本年 3 月に続き開催

2025年12月に実施した生成AI Bootcamp、2026年3月に実施した生成AI Bootcamp Miniには、食品、流通、製造、IT、教育など幅広い業界から60社・83名が参加しました。参加者は、生成AIとの新しい働き方を体験するだけでなく、自社で取り組むべき変革テーマを洗い出し、コスト・ROIの分析、社内での推進体制、具体的なアクションプランまでを設計しました。受講後アンケートでも高い評価を得たことから、2026年は内容をさらに発展させ、Jeremy Utley氏本人が来日して実施します。

■「AI を使う」から「AI とともに働く」へ

多くの企業で生成AIの導入が進む一方、次のような課題も顕在化しています。

- 生成AIを導入したものの、社内で十分に使われていない
- プロンプト研修や一時的な実証実験で終わっている
- 具体的な成果やROIが見えない
- 経営層と現場の間に認識のギャップがある
- 生成AIを活用できるリーダーや推進人材が不足している

本講座は、生成AIを単なる便利なツールとして「使う」のではなく、以下のように、思考や創造、意思決定を支えるパートナーとして「ともに働く」ための考え方と実践方法を学ぶプログラムです。

- 生成AIとともに働くための実践的な思考法と活用法
- 自社の経営・事業課題に基づく変革テーマの発見
- 生成AI導入に必要なコストと期待されるROIの分析
- 社内推進体制と具体的なアクションプランの策定

■ Jeremy Utley 氏が来日し、直接指導

Jeremy Utley 氏は、スタンフォード大学 d.school において、イノベーション、デザイン思考、生成 AI を活用した新しい働き方を研究・実践してきました。世界各国の企業や組織に対し、生成 AI を単なる効率化ツールとしてではなく、人間の創造性や組織の可能性を引き出すパートナーとして活用する方法を指導しています。今回の Bootcamp では、参加者との対話や演習を通じて、日本企業が生成 AI を組織変革と事業成果につなげるための方法を直接指導します。



メイン講師: Jeremy Utley (ジェレミー・アトリー)

スタンフォード MBA、AI & Innovation キーノートスピーカー、インストラクター、Stanford Online & Harvard、著者 Ideaflow & The Human Advantage

<https://www.jeremyutley.com/>



サポート講師: 江端 浩人

iU 情報経営イノベーション専門職大学 教授、スタンフォード大学経営大学院 MBA。

日本コカ・コーラ、日本マイクロソフト、DeNAなどでマーケティング、デジタル、経営領域を歴任。

現在は企業の DX、生成 AI 活用、事業変革、次世代人材育成を支援しています。

<https://hirotoebata.jp/>

■ 企業における生成 AI 導入・活用事例

本講座では、生成 AI を導入する前の課題設定から、導入後に社内で活用を定着させるまでの実践事例も紹介します。

株式会社ドールの事例: 生成 AI 導入前企業の成功例

生成 AI の本格導入に向け、どのように課題を捉え、社内での活用をスタートさせたのかを紹介しています。

事例記事: <https://note.com/hirotoebatajp/n/n0546f83bf622>



株式会社イルグルムの事例：生成 AI 導入前企業の成功例

経営層から現場まで生成 AI を活用し、社内での実践と学びを継続的に広げている事例です。生成 AI Bootcamp への参加を契機として、社内における生成 AI 活用の裾野を拡大しています。

事例記事：<https://note.com/hirotobatajp/n/n4356c93e4f6b>



■ 開催概要

名称	スタンフォード式生成 AI Bootcamp 2026 Winter ～新しい変革のリーダーズ養成講座～
開催日	2026 年 12 月 2 日(水)・3 日(木)
開催時間	2 日間・合計 14 時間(予定)
会場	iU 情報経営イノベーション専門職大学 東京都墨田区文花 1 丁目 18 番 13 号
対象	企業経営者、役員、経営企画・DX・新規事業・人事・生成 AI 推進部門の責任者および次世代リーダー
受講料	1 名 298,000 円(税込)
講師	Jeremy Utley／江端浩人(iU 教授)
詳細・申込	https://aibootcamp2026.peatix.com/

【本研修に関するお問い合わせ】

AI BootCamp 2026 事務局：aibootcamp2026@i-u.ac.jp

<大学概要>

■ 大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆー）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

ICT・ビジネス・グローバルな視点について学び、新しい時代を創る人材を育成。さらに必修科目として約4か月間の臨地実務実習も経験し、将来の起業や就職を見据えたキャリアビジョンの具現化につなげている。

iUホームページ：<https://www.i-u.ac.jp/>

■所在地

・墨田キャンパス：東京都墨田区文花1-18-13



■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

■学びの特色

「ICT」「ビジネス」「グローバル」この3つが学びの柱

①アプリ設計・開発、データサイエンスなどの技術を修得する【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける
プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを展開

②組織管理やマーケティング、会計・財務などを学ぶ【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習
さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

③国際感覚や語学力を自分のものにする【グローバル】

卒業後に現場で生きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネスピッチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

■育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : info@i-u.ac.jp